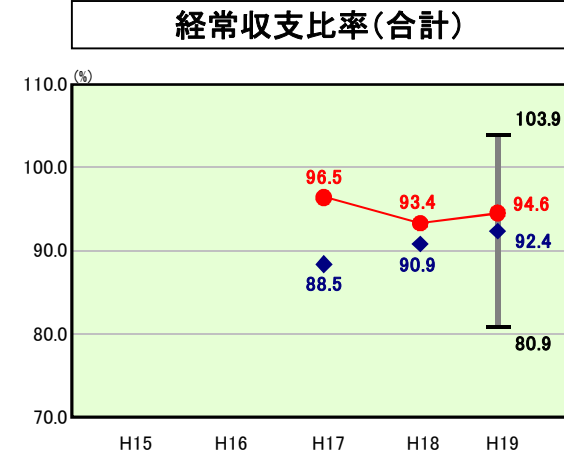


歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

熊本県 八代市

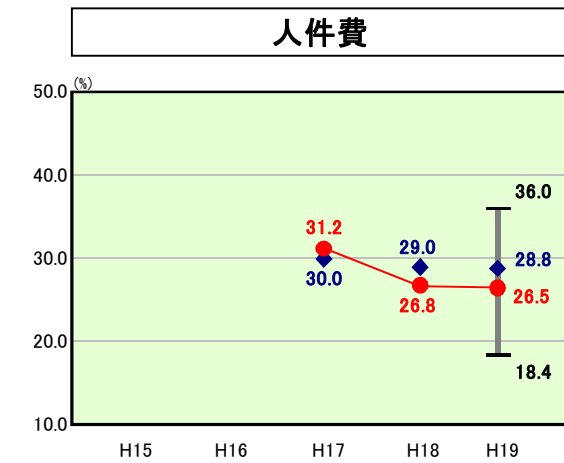
経常収支比率の分析



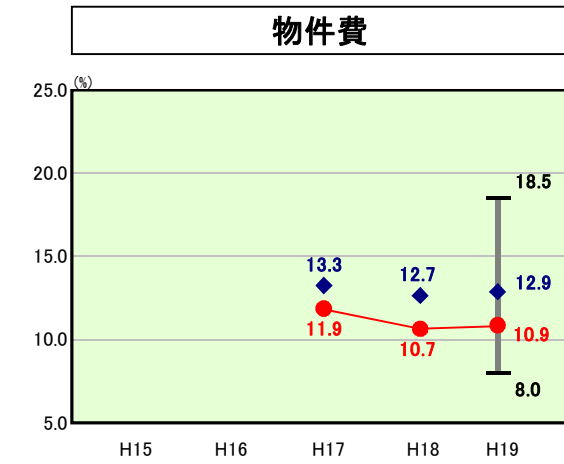
当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 T
類似団体内最小値 L

人口 136,304人(H20.3.31現在)
面積 680.59 km²
歳入総額 53,776,377千円
歳出総額 52,753,269千円

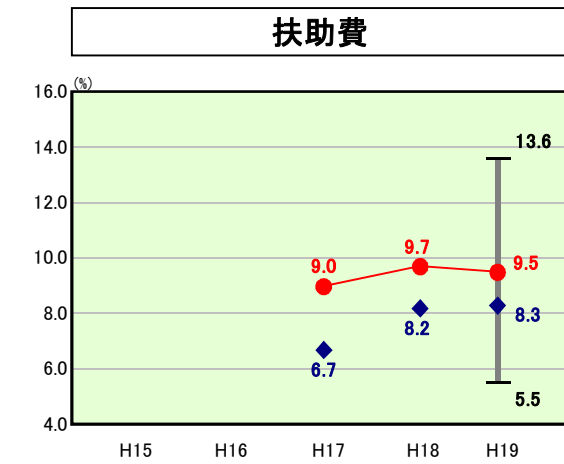
H19類似団体内順位 26/39
全国市町村平均 92.0
熊本県市町村平均 93.3



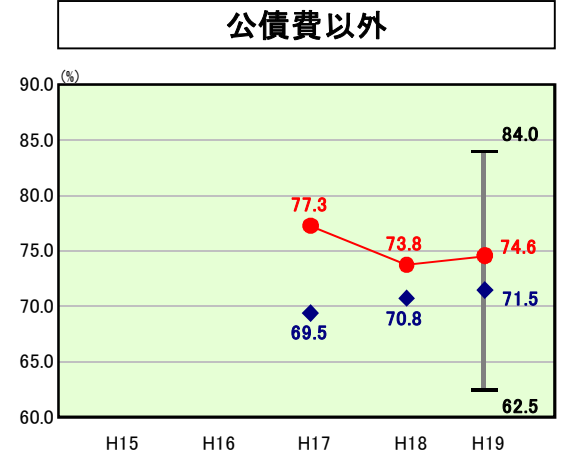
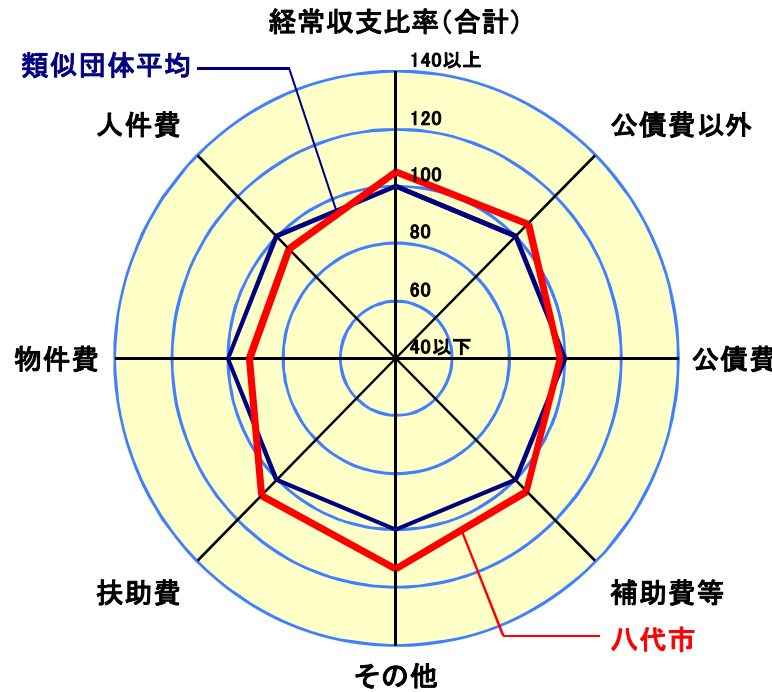
H19類似団体内順位 14/39
全国市町村平均 28.0
熊本県市町村平均 28.1



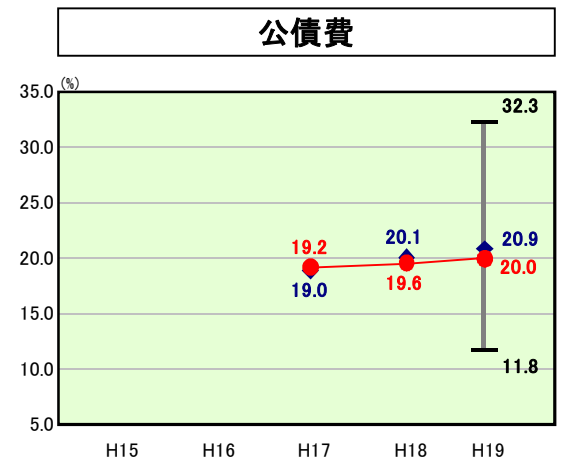
H19類似団体内順位 10/39
全国市町村平均 13.1
熊本県市町村平均 10.1



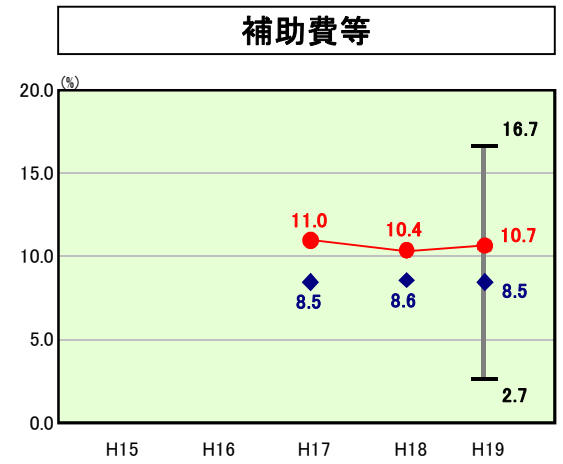
H19類似団体内順位 31/39
全国市町村平均 8.8
熊本県市町村平均 9.4



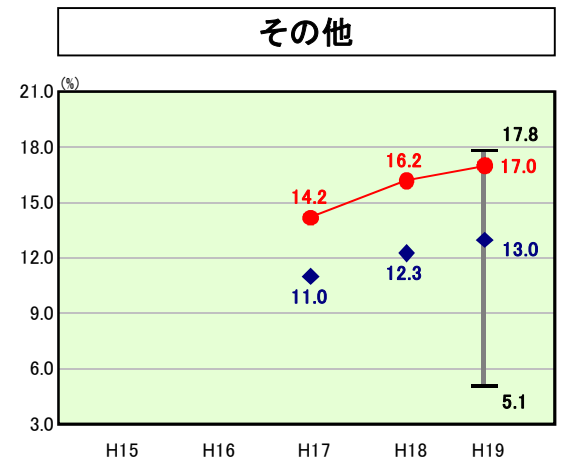
H19類似団体内順位 27/39
全国市町村平均 71.7
熊本県市町村平均 72.3



H19類似団体内順位 16/39
全国市町村平均 20.3
熊本県市町村平均 21.0



H19類似団体内順位 27/39
全国市町村平均 10.4
熊本県市町村平均 11.7



H19類似団体内順位 36/39
全国市町村平均 11.4
熊本県市町村平均 13.0

- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

本市の歳出の傾向として、類似団体平均に比べて、人件費や物件費は低く、公債費はほぼ類似団体平均と同レベルとなっているものの、扶助費、補助費等及びその他が高い傾向にあります。

扶助費は、民生費の中でも児童福祉費に係る分が大きな要因を占めています。これは、主として児童扶養手当や保育所入所に係る分です。本市は、保育所の数が他団体に比べて多いことが起因しているものと思われます。このため、今後は、保育所運営に係るコスト削減を図る必要があります。

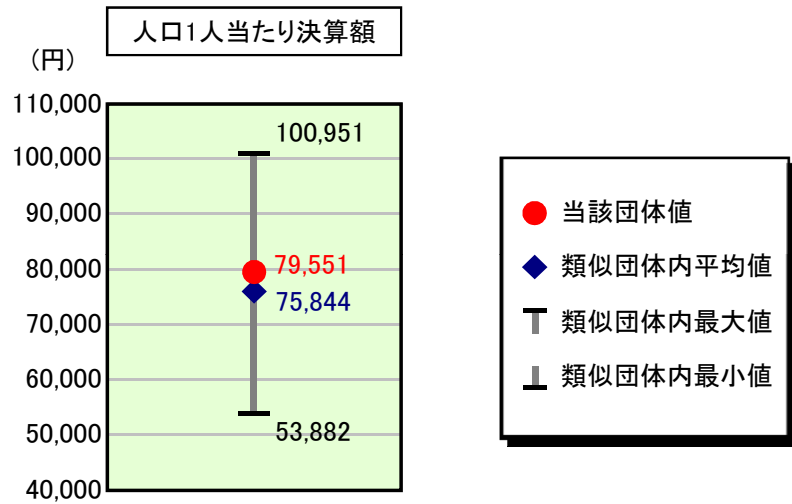
補助費等については、一部事務組合への負担金が必要な要因を占めています。これは、ごみ処理業務やし尿処理業務、消防業務などを一部事務組合で行っているため、これらについては、団体単独で実施する場合は、人件費や物件費等に影響してくるものであり、コスト削減を図る必要があります。

その他の中では、特別会計への繰出金が大きな要因と考えられます。特に、下水道事業が顕著です。本市の下水道事業は地理的条件等から普及率が低く、建設費の割合が大きいこと等から他団体に比べて大きなものとなっています。

歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

熊本県 八代市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

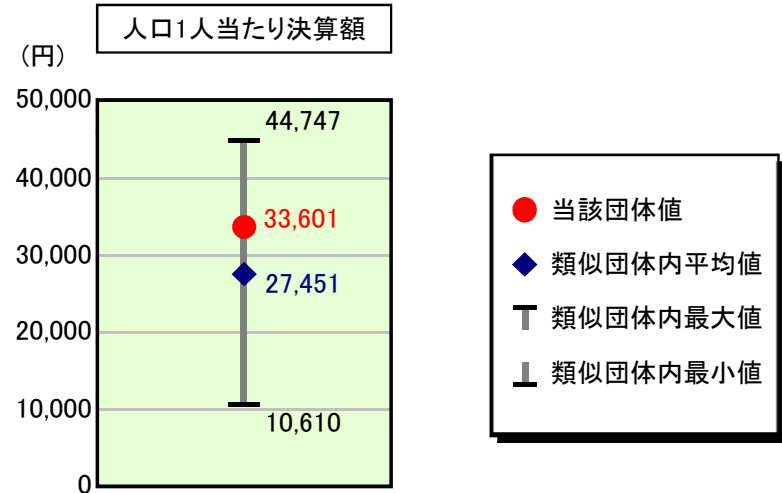
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	9,525,310	69,883	72,024	▲ 3.0
賃金(物件費)	207,013	1,519	3,134	▲ 51.5
一部事務組合負担金(補助費等)	1,493,812	10,959	4,389	149.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	28,110	206	828	▲ 75.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	8	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	474,467	3,481	2,754	26.4
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	456,669	3,350	1,510	121.9
▲退職金	▲ 1,342,281	▲ 9,848	▲ 8,804	▲ 11.9
合計	10,843,100	79,551	75,844	4.9

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	8.15	7.73	0.42
ラスパイレス指数	97.2	97.9	▲ 0.7

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

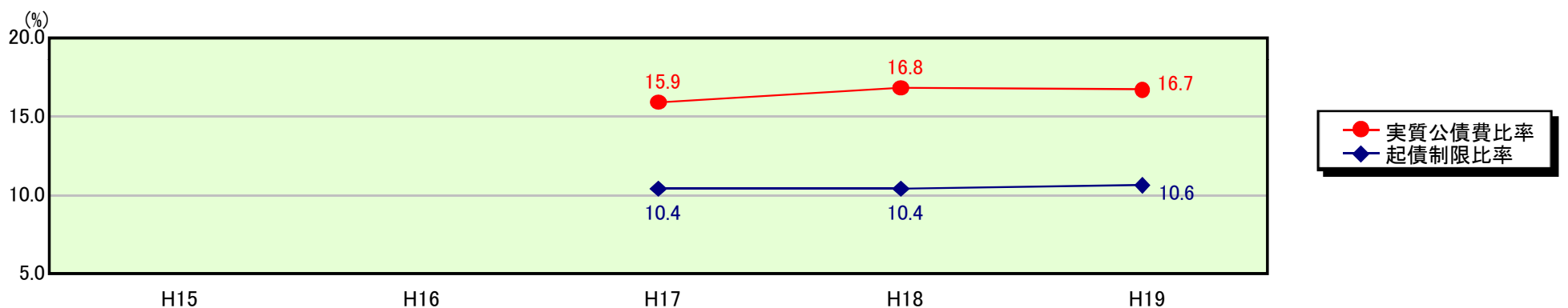


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	6,163,747	45,221	41,928	7.9
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	71	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,868,519	13,708	13,227	3.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	263,270	1,931	2,157	▲ 10.5
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	323,215	2,371	2,425	▲ 2.2
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	210	2	35	▲ 94.3
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 4,039,076	▲ 29,633	▲ 32,393	▲ 8.5
合計	4,579,885	33,601	27,451	22.4

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

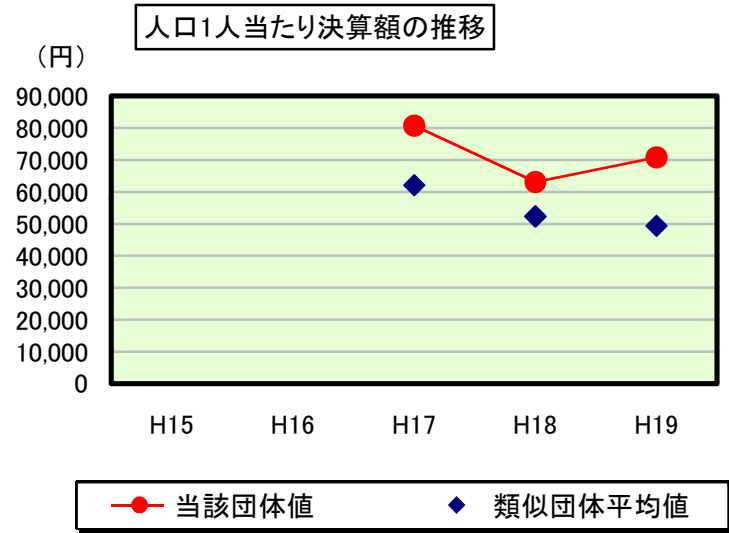
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

熊本県 八代市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H16	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H17	11,196,813	80,699	-	62,051	-	-
うち単独分	7,113,795	51,272	-	40,532	-	-
H18	8,686,940	63,132	▲ 21.8	52,296	▲ 15.7	▲ 6.1
うち単独分	4,938,778	35,893	▲ 30.0	33,281	▲ 17.9	▲ 12.1
H19	9,655,143	70,835	12.2	49,332	▲ 5.7	17.9
うち単独分	5,827,354	42,753	19.1	29,329	▲ 11.9	31.0
過去5年間平均	9,846,299	71,555	▲ 4.8	54,560	▲ 10.7	5.9
うち単独分	5,959,976	43,306	▲ 5.5	34,381	▲ 14.9	9.4